

様式第1号（第6条関係）

会 議 録

会 議 の 名 称	令和5年度第2回坂戸市児童福祉審議会
開 催 日 時	令和6年2月2日（金） 午前10時00分 開会 午前10時50分 閉会
開 催 場 所	坂戸市役所201会議室
議長（委員長・ 会長）の氏名	竹下 玲
出席者（委員） の氏名・出席者数	土田 典子、清水 憲一、島田 隆、酒井 誠、 竹下 玲、本間 絹江、吉川 和美、 小川 君子、吉田 由加理、安川 光、白田 涼一 計11名
欠席者（委員） の氏名・欠席者数	山田 紀子、大塚 早苗、西村 早苗 計3名
事務局職員の 職・氏名	こども健康部部长 井上 晋 こども健康部次長兼こども支援課長 三谷 良昭 こども健康部副参与兼市民健康センター所長 有田 さおり こども健康部保育課長 加賀谷 順子 教育委員会事務局 社会教育課 神課長補佐 こども支援課：戸谷課長補佐、木村課長補佐、藤島係長、大野係長、 吉野主任、石川主任 保育課：関口課長補佐、関口係長、藤本係長 市民健康センター：栞田係長
会 議 次 第	1 開 会 2 挨 拶 3 自己紹介 4 議 事 （1）子育て支援に関するアンケート調査及び坂戸市子どものいる 世帯の生活状況等に関する調査について （2）その他 5 その他 坂戸市こども計画の策定スケジュールについて 6 閉 会

配 布 資 料	<ol style="list-style-type: none">1 事前送付資料<ol style="list-style-type: none">(1) 資料1 子育て支援に関するアンケート調査(未就学児世帯用)(2) 資料2 子育て支援に関するアンケート調査(就学児世帯用)(3) 資料3 坂戸市子どもがいる世帯の生活状況等に関する調査2 当日配布資料<ol style="list-style-type: none">(1) 令和5年度第2回坂戸市児童福祉審議会次第(2) 坂戸市児童福祉審議会委員名簿(3) 令和5年度第2回坂戸市児童福祉審議会事務局名簿(4) こども大綱【説明資料】(5) 資料4 坂戸市こども計画の策定スケジュールについて
---------	--

議 事 の 経 過	
発 言 者	議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
進行（事務局）	1 開会
	2 挨拶
	3 自己紹介
進行（会長）	4 議事 (1)子育て支援に関するアンケート調査及び坂戸市子どものいる世帯の生活状況等に関する調査について
事務局	資料1「子育て支援に関するアンケート調査(未就学児世帯用)、資料2「子育て支援に関するアンケート調査(就学児世帯用)、資料3「坂戸市子どものいる世帯の生活状況等に関する調査」の実施について説明。「こども大綱」に掲げられている目標・指標を勘案した内容とすることを説明。
(質問)	
委員	この調査に関して、今、N数はいただいたが、例年の回答率とか回答の偏りとかは、どういう状況なのか。
事務局	前回の第2期計画の結果としては、「子ども子育て支援事業計画」については、未就学児世帯：配布数2000、回収1133件、回収率56.7%、同計画の就学児：配布数545、回収266件、回収率48.8%。 「子どもの貧困対策推進計画」については、一般世帯：回収率62.5%、公的支援世帯：回収率50%。
委員	現場でお子さんがある家庭と対面をする体感値として、回答者の偏りというか、情報に対してリアクションしていただける方の偏りをすごく感じる。アンケートの数字としては半分の回答率として、その内訳が、例えば、支援が必要な人たちの中でも偏りがあるのか、一般の方たちの中でも偏りがあるのか、そして、その偏りに対して、何か調整をした上で読み取っているのか、それともただ数字として読み取っているのかというところが少し気になる。

事務局	<p>今までの実施結果は、数字をそのまま、現状値として考えて、計画の方に反映させている経緯がある。意見の意図は、回答していない方が、潜在的に何らかの意識があるのではないかということだと思うが、それについては、「こども計画」の中で、こども家庭庁が非常に重要視している、子どもの意見を聞く、という点を踏まえ（後でご説明させていただきますが）、意見聴取の段階で反映、調整できるものがあるかどうか、検討をしていきたい。</p>
委員	<p>今回のアンケートについて、実際に答えるのが大変。回答後、封筒に入れ、のり付けし、ポストに投函する。結構ハードルがあり、回答に至るか心配である。</p>
事務局	<p>前回の回答でも、非常に設問数が多いという意見があった。ただ、必要な事項を把握しなければならないといったこともあり、かなり多い設問数になっている。対応策として、アンケート用紙を投函する方法と併せて、QRコードを読み込んで回答する方法を選択できるようにすることを考えている。</p>
委員	<p>AとBの方の質問の1ページの「お住まいの地域について伺います。」とい設問の回答欄、6番の「その他」がわかりづらい。説明でどれかを選べるようにしておいた方が回答しやすいのではないか。</p>
事務局	<p>地区の回答欄については、より回答しやすい方法について、検討する。</p>
委員	<p>Aの11ページ、問22-1で、「問21の目的で」の表記について、「目的」が入ることでわかりづらい。目的が入らない方がわかりやすいのではないか。</p>
事務局	<p>「目的」という言葉を入れるか入れないかについては、今後、検討する。</p>
委員	<p>Aの20ページ、問44の表の中で、③家庭教育に関する学級・講座とあるが、例を入れた方がわかりやすい。</p>
事務局	<p>例示を記載する方向で検討する。</p>

委員	<p>こども大綱の6ページにある目標値%が並んでいるが、A、B等の設問で、例えば、「これはそう思う」、「どちらかと言えばそう思う」の総数を坂戸市の目標との乖離がないかというところの指標とする、この認識で間違いないか。</p>
事務局	<p>そのような認識でいる。</p>
委員	<p>アンケートの所要時間を、最初に書いた方がわかりやすい。 未就学児に、外国の方の言語対応についての考えは、配らない方法もあるが、配るようなら配慮をすべきかと思う。 回収率について、坂戸市は50%ぐらいとのことだが、他の県とか市町村は、</p>
事務局	<p>アンケートの所要時間に関しては、検討する。 外国人の方への対応については、今のところ、アンケート自体は、あくまで無作為抽出を予定しており、言語に関しては、想定していなかったが、併せて検討する。 回収率の数に関しては、事務局側で調査した経緯はなく、把握していない。</p>
会長	<p>修正部分につきましては、事務局の方で、意見を、なるべく反映させるということで、一任とさせていただいてよろしいか。 異議がないとのことであるので、修正部分に関しましては、事務局一任とする。</p>
進行 (会長)	<p>(2) その他 議題 (2) その他について、何かあるか。 意見なし。 議長の任を解任。</p> <p>5 その他 坂戸市こども計画の策定スケジュールについて 「資料4 坂戸市こども計画の策定スケジュールについて」に基づき説明</p> <p>6 閉会</p>